

ATIS 定時総会・7月例会報告

日立金属和彊館にて約 70 名の参加を得て開催しました。

(1)定時総会では、事前に提示された議案 1)平成 26 年度活動報告、2)平成 26 年度監査報告および決算について、3)平成 27 年度代表幹事および副代表幹事の選任について、4)平成 27 年度監事、総務幹事、顧問の選任について、5)平成 27 年度活動方針および活動計画について、6)平成 27 年度予算について、7)平成 27 年度幹事会の担当、以上 7 つに関して報告、説明が行われ、全て承認されました。

(2)第 370 回例会では、代表幹事報告に引き続き、新年度のスタートにあたって、分科会参加の申し込みの再確認、事務局からのお願い、会員 HP のパスワード紹介などが行われました。また功労者表彰、感謝表彰が各 1 名に贈られました。

次のシンポジウムは、株式会社日産テクノから「日産自動車のグローバル成長を支援する知的財産活動」と題してプレゼンがありました。日産グループの中期計画における新技術の約 1/5 の技術開発を担う日産テクノ(日本とベトナム)の役割と成果、日産、ジャトコ、カルソニックカンセイからの技術情報調査を一括して日産テクノで扱う機能分担の紹介がありました。特に技術情報調査関連業務においては、OB との協業で Win-Win の関係で成果に繋がっていること、また特許調査や文献調査において市販ツールを駆使し、必要に応じて改良を加えるなどすることで飛躍的にスピードアップと品質向上を果たし、経営情報の提供に貢献していることが紹介されました



次に、賛助会員 5 社から新商品、特異商品の紹介が行われました。

株式会社ジー・サーチからは、INNOGRAPHY(特許情報)と JDreamIII(学術文献)の紹介、中央光学出版株式会社からは、Questel 社の Obit.com の紹介(ランドスケープ)と数種類の評価モジュール(特許情報分析から例えば提携候補会社の抽出利用等)の紹介、

トムソン・ロイター・プロフェッショナル株式会社からは、インターネット上での模倣品対策、ブランド保護ツール紹介、

一般財団法人日本特許情報機構からは、世界特許情報全文検索サービス Japio GPG/FX の紹介、

パナソニックソリューションテクノロジー株式会社からは、会員になって初回のプレゼンでもあり会社紹介も含め、PatentSquare の紹介がありました。

今回も知財情報に関する情報をまとめて聞くことができ、有効な時間となりました。